

平成 28 年 度 事 業 報 告 書

I 概 要

障害のある人を取り巻く環境はここ数年大きな転換期を迎えている。障害者基本法の改正、障害者総合支援法の施行、障害者差別解消法の成立などの制度改正や法改正が相次いでいるほか、平成26年には障害者権利条約の締結国となった。

また、2020年の東京パラリンピックではシッティングバレーボール、車いすフェンシングなど4競技が本県で開催されることになり、障害者スポーツを通して県民に障害者に対する理解を深める絶好の機会となった。

一方、県では、昨年3月に策定した「第五次千葉県障害者計画」に基づき、障害のある人が笑顔で輝ける社会を構築するため、ライフサービスに沿った福祉サービスの提供や障害のある人が地域社会の中で人々と共生し、その人らしく暮らせる環境の整備に取り組んでいる。

千葉県身体障害者福祉協会は、このような国・県の障害者施策の動向を踏まえ、会員の減少と高齢化が進む中、市町村身体障害者福祉会の活動の活性化と新会員の確保を推進すると共に、全ての障害者が当たり前地域でその人らしく生活できる社会の実現を目指して、次の事業等を行った。

II. 平成 28 年度役員会等の開催状況

理事会	4回	(5/31)・(9/27)・(3/2)・(3/14)
評議員会	2回	(5/31)・(3/2)

III. 事業実施結果

1. 身体障害者生活行動訓練事業

(1) キャンプ訓練

平成28年9月24日「昭和の森フォレストビレッジキャンプ場」で82名が参加して実施した。ネイチャーゲームや障害者同士の交流を通して団体生活の大切さを体験すると共に、行動訓練で身体機能の維持増進等に努めた。

(2) スポーツ・レクリエーション講習会

平成29年2月25日千葉県障害者スポーツ・レクリエーションセンターで33名が参加して実施した。ポッチャを体験後、レクリエーションを行い交流の輪を広げた。

(3) 福祉講座

身体障害者が見聞を広め、教養を高め、情操を養い、調和のとれた励みある日常生活を送ることを目的に、県内各地区で「福祉講座」を開催した。

福 祉 講 座 実 施 状 況

実施日	会 場	講 座 テ ー マ	受講者
28. 6. 22	御宿町役場	ユーモアは老後を救う	72名
7. 21	さわやかちば県民プラザ		66名
8. 4	千葉県青少年女性会館		109名
計			247名

2. 身体障害者相談員活動推進事業

(1) 相談員活動推進委員会

身体障害者相談員活動推進委員会を平成28年9月28日に開催し、身体障害者相談員の資質の向上と相談員活動の充実を図るため、平成28年度の相談員研修会の研修内容や開催地等について協議した。

(2) 身体障害者相談員の委嘱状況調査

市町村の身体障害者相談員の委嘱状況等を把握するための調査を行い、相談員名簿を作成した。

(3) 身体障害者相談員研修会の実施

相談員の識見と資質の向上を図り、相談員活動の活性化を推進するため県内3地区で研修会を実施した。

(研修内容)

- ① 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の一部を改正する法律（概要）
- ② 相談員活動について
- ③ 障害者の人権相談から

相談員地区別研修会開催状況

開催日	対象地区	会 場	参 加 者		
			相談員	その他	計
29. 2. 9	長生・夷隅・安房地区	いすみ市大原文化センター	21名	25名	46名
29. 2. 23	東葛飾地区	さわやかちば県民プラザ	48名	23名	71名
29. 2. 28	千葉・印旛・君津香取・海匝・山武地区、千葉市	千葉県青少年女性会館	96名	39名	135名
計			165名	87名	252名

3. 障害者週間推進事業

(1) 第48回千葉県身体障害者福祉大会

平成28年11月22日千葉市の「青葉の森公園芸術文化ホール」で森田健作千葉県知事（代理：飯田浩子健康福祉部長）をはじめ、多数の来賓と約400名の市町村身体障害者福祉会関係者が参加して盛大に開催された。

この大会は、障害者週間行事の一環として身体障害者の社会参加意欲の向上と自覚を高め、自立を推進し「完全参加と平等」を目指すと共に地域社会の理解を深め、もって身体障害者の福祉の増進を図ることを目的として開催するもので、大会では社会福祉事業功労や作文、ポスターの最優秀作品に対する知事表彰、身体障害者福祉に功労のあった個人・団体及び自立更生の顕著な会員に対する理事長表彰や感謝状の贈呈が行われた。

- ① 千葉県知事表彰 社会福祉事業功労（自立更生） 2名
- ② 知事賞 心の輪を広げる体験作文 最優秀1名・優秀2名
 障害者週間のポスター 優秀1名
- ③ 理事長賞 心の輪を広げる体験作文 1名
- ④ 理事長表彰 特別功労 3名 ・ 功労 22名
 自立更生 3名 ・ 感謝状 9名

また、講演では、NPO法人千葉よさこい連絡協議会の皆様による「よさこい&見る民謡」と題し、歌と楽器、踊りの披露、参加者全員による「座よさこい」を体験した。

大会決議

- 1 障害のある人も普通に暮らせる地域社会の実現を目指そう
- 2 誰もが利用できる地域生活支援システムの確立を目指そう
- 3 障害者差別解消法の理解啓発を図り、地域社会の意識改革を目指そう
- 4 情報ネットワークの利用等により、コミュニケーションの拡充を目指そう

(2) 第45回千葉県身体障害者作品展

身体障害者が自らの趣味やリハビリ活動の中でその技術を活かして製作した作品を公開展示して、障害者の積極的な自己表現の場を提供し、自立への大きな活力とすることを目的に、平成28年10月31日から11月6日まで千葉県立美術館で開催した。134名の方々から261点の力作が出展され、約1,400名の見学者が訪れた。

最優秀作品には知事賞、その他理事長賞、新たに千葉県教育長賞、千葉県立美術館長賞を加え、11名に授与した。

また、第31回障害者による「書と写真」全国コンテストには本県から24点応募し、書道部門で金賞1名と銀賞1名が受賞された。

4. 障害者社会参加推進センター運営事業

(1) 千葉県障害者社会参加推進協議会

障害者の多種多様な需要を的確に把握し、障害者の自立と社会参加を推進

するため、平成28年7月19日千葉県障害者社会参加推進協議会を開催し、協議会構成団体から社会参加推進関連事業の実施状況や課題、問題点等の報告を行い、これに基づき意見交換を行った。

(2) 「ちばけん障害者社会参加推進センターだより」の発行

第13号を7月、第14号を1月に各4千部発行し、推進協議会構成団体市町村身体障害者福祉会、市町村福祉担当課、社会福祉協議会等へ配布した。

(3) 障害者社会参加推進講座

障害者の健康づくりと社会参加を推進するため平成28年12月2日千葉県障害者スポーツ・レクリエーションセンターにおいて、「歌を歌って健康づくり！！カラオケ講座」を開催し、42名が参加した。

(4) 千葉県障害者社会参加推進センターの運営

協会内に事務局を設けている千葉県障害者社会参加推進センターの運営を活発に行うため、推進協議会構成団体との連携を強めると共に、インターネットによる情報提供を行うため、ホームページの更新を行った。

5. 車いす仕様車運営事業

障害者の社会参加と自立を促進するため、協会の各事業に車いす仕様車を運行した。

6. 身体障害者の相談に応ずる事業

(1) 生活相談

生活相談員が生活・就職・年金・補装具・医療等々の幅広い相談に応じ、適切なアドバイスを行い、障害者の自立支援と福祉の向上を図った。

生活相談内容

相談内容	件数	相談内容	件数	相談内容	件数	相談内容	件数
手帳交付	1	施設入所	1	年金	—	その他	16
医療	2	住居	3	福祉手当	—		
補装具等	1	仕事	1	生活	3	計	28

(2) 結婚相談

結婚に関する様々な相談や面接に応じ、出会いの場を提供する等、障害者に夢と希望を与えるための事業を展開するとともに、関東甲信越静ブロックの「合同友愛の集い」へ参加した。

結婚相談件数

区分	電話	来所	その他	計
男性	165件	15件	33件	213件
女性	68件	0件	26件	94件
他県の相談員	61件	2件	12件	75件
計	294件	17件	71件	382件

結婚相談者登録状況

区分	28.4.1登録者	新規登録者	登録抹消者	29.3末登録者
男性	47名	3名	12名	38名
女性	16名	1名	6名	11名
計	63名	4名	18名	49名

近県交流会への参加状況

交流会	開催日	参加者数			
		男	女	付添	事務局
関東甲信越静岡ブロック合同「友愛の集い」(横浜市)	28.9.11	7名	2名	2名	1名
ジャンボひまわりの集い(山梨県)	29.3.12	1名	0名	0名	0名

(3) ふれあい交流事業

平成28年4月16日に障害のある人もない人も合わせて42名参加して、館山のいちご狩り、アロハガーデンたてやまにて園内散策、動物とのふれあい体験、ランチを食べながらのふれあい交流会を開催した。

7. 身体障害者体育振興事業

(1) 千葉県障害者スポーツ大会

障害者の自立と社会参加を促進することを目的とした平成28年度千葉県障害者スポーツ大会は平成28年5月22日「千葉県総合スポーツセンター」陸上競技場等で開催され、主催者の一員として大会運営に参加した。

(2) 地区障害者スポーツ大会事業費助成事業

スポーツを通して障害者の体力の維持増進を図ると共に、障害者の社会参加の推進と障害者に対する県民の理解を高めることを目的に地区単位で開催する障害者スポーツ大会の経費に対し、助成金を交付した。

地区障害者スポーツ大会開催状況

開催日	地区	場所	参加者数
28.9.30	山武地区	九十九里町中央公民館	134名
10.12	印旛地区	八街市中央公民館大会議室	85名
10.12	香取地区	香取市市民体育館	105名
10.22	長生地区	長生村体育館	192名
10.15	海匝地区	銚子市体育館	176名
10.28	東葛飾地区	千葉県障害者スポ・レクセンター	45名
10.21	夷隅地区	文化とスポーツの森スポーツ広場	35名
11.5	君津地区	君津グラウンド・ゴルフ場	43名
10.29	安房地区	南房総市嶺南中学校和田校舎体育館	118名
計			933名

(3) 第36回千葉県身体障害者ふれあい健康ボウリング大会

18市町村141名が参加して県内6ボウリング場で熱戦が展開された。総合成績で市川市が優勝（知事杯）、君津市が準優勝（理事長杯）に輝いた。また、平成28年11月13日第50回宮様チャリティボウリング大会が東京都品川区で開催され、本県から男性10名、女性5名が参加し、障害者男子の部で準優勝した。

ボウリング大会実施状況

実施日	会 場	参加者	実施日	会 場	参加者
28.10.1	北小金ボウル	11名	28.10.1	富津スターレーン	38名
10.1	ときわ平ボウリングセンター	13名	10.1	大原ガーデン	39名
10.1	ユーカーボウル	7名	10.1	本八幡スターレーン	33名
計					141名

(4) 第7回千葉県身体障害者ふれあい健康グラウンド・ゴルフ大会

平成28年10月6日、君津グラウンド・ゴルフ場で15福祉会、129名が参加して最良のコンディションの下、2ラウンドの熱戦が繰り広げられ、優勝者にトロフィーを贈呈した。

8. 身体障害者団体育成事業

(1) 市町村身体障害者福祉会指導者研修会

市町村身体障害者福祉会の指導者に様々な福祉情報を提供し、併せて福祉会相互の情報を交換することにより指導者としての知識を研鑽し、資質の向上を図ることを目的に県内3地区で研修会を開催し延247名が参加した。

また、総括研修会（宿泊研修）は県内各福祉会から132名が参加して開催され、講演と情報交換を通して指導者としての資質の向上と福祉会相互の交流を図った。

市町村身体障害者福祉会指導者研修会開催状況

実施日	会 場	講 座 テ ー マ	受講者
28.6.22	御宿町役場	介護保険を上手に利用しよう	72名
7.21	さわやかちば県民プラザ		66名
8.4	千葉県青少年女性会館		109名
計			247名
9.7・8	総括研修（鴨川ホテル三日月）	地震の脅威・その時あなたは	132名
計			379名

9. 「はつらつ女性講座」の開催

平成28年9月7日鴨川ホテル三日月において、女性会員相互の情報交換をとおして婦人部の活動の活性化を推進し、輝く、はつらつ女性会員を育成するための講座「フラでさわやか健康づくり」を開催した。

10. 市町村身体障害者福祉会代表者会議

平成29年1月27日「ホテルポートプラザちば」において93名が出席して開催し、協会事業等の進捗状況報告や、福祉会相互の情報交換を行うと共に、県、障害福祉課長による「平成28年度千葉県障害者福祉施策の展開について」と題して講演を行った。

11. 広報誌「身障ちば」の発行

身体障害者福祉思想の啓発と情報の提供・交換等を通して身体障害者福祉の向上に寄与すると共に、協会の活動をPRして関係機関をはじめ広く県民の理解と協力を得るため「身障ちば」を年2回発行（7月「118号」・1月「119号」、各12,000部発行）し、市町村身体障害者福祉会、福祉団体、県選出国會議員、県議會議員、各市町村福祉担当課、各市町村社会福祉協議会、各都道府県身体障害者福祉協会等々に配布した。

12. 在宅重度障害者に対する慰問品の贈呈と激励

県内在宅重度障害者276名に対して慰問品（大判バスタオル）を贈り、激励した。

13. 千葉県障害者スポーツ・レクリエーションセンターの管理運営

千葉県の指定管理者として施設の適正な管理運営に努めると共に、障害者のスポーツ・レクリエーション及び文化等の振興を図り、障害者の社会参加の促進と健康の維持増進に努めた。

14. 日本身体障害者団体連合会の事業活動への参加

日本身体障害者団体連合会及び関東甲信越静ブロック協議会の加盟団体として各種の大会、会議、研修会等に参加し、その結果を協会事業に反映させた。

大会・会議等への出席状況

開催日	会 議 名	開催県
4.28	関東甲信越静ブロック障害者結婚相談員実務担当者会議	静岡市
5.11・12	日身連評議員会及び全国大会	京都市
6.16・17	春季関東甲信越静ブロック団体長会議	宇都宮市
7.10	関東甲信越静ブロック相談員研修会	新潟県
9.29・30	秋季関東甲信越静ブロック代表者会議	川崎市

15. 「JRジパング倶楽部特別会員」の入会手続きの取次ぎ

635件の入会手続きの取次ぎを行い、障害者の福利厚生増進と社会参加の推進に努めた。